

職場体験学習

先日、2日間に渡り地元中学校の生徒さん2名が弊社桜台工場へ職場体験に来てくれました。

本件の目的は職場体験を通じて職場に対するイメージを具現化し働く事の苦勞や喜び、生きがいを学ぶ事です。

例年、生徒さんの受け入れを実施しておりますが今回は日常生活で排出されるダンボールや新聞雑誌、アルミ缶やペットボトルなどの資源ゴミや病院、診療所などで排出される医療系廃棄物が弊社にてどのように回収、処理されているかを実際に目で見て体験して頂きました。

現在、弊社で力を入れている古紙回収ステーションや病院、診療所に同行しドライバーから資源物とは？ リサイクルとは？ などの大切さを学びました。

職場体験を通じ生徒さんから以下の質問を頂きました。

Q この仕事の楽しさとはなんですか？

A 様々な人と関わりたくさんの“ありがとう”を頂ける。

Q 職業選択の視点を教えてください

A 人の役に立ち、自らが楽しめるかどうか

大人びた質問に我々も驚くとともに非常に逞しく感じました。

私自身も幼いころに母親と共に近所を散歩し見掛けたりサイクルク

クリーンの重機。幼いながらに夢中になって見入っていました。

学生時代は廃品回収などでさらに身近な存在に感じていました。

そんな私も弊社に入社し十数年。

一見“産業廃棄物処理業”と聞くと日常生活からかけ離れた存在に感じます。

しかし、日常の様々な場面でリサイクルクリーンは皆様の生活に関りお役立ち出来ていると今回の職場体験を通じ我々自身が気付かされました。

今回の体験を元に日常生活に弊社との深い関りを感じ、今後もより一層身近に感じて頂ければ幸いです。